

第6学年 総合的な学習の時間 学習指導案

奈良市立興東小学校 教諭 加藤 尋和

1. 単元名 「柳生の文化財の魅力を発信しよう！」

2. 単元の目標

- ・柳生の貴重な文化財は、地域を超えてたくさんの人々の思いや願いがこもっており、その文化財を守ろうとする人達の取り組みについて理解する。 (知識・技能)
- ・柳生の文化財の魅力を、自分なりの言葉で表現する。 (思考・判断・表現)
- ・柳生の文化財に興味を持ったり、その魅力を他者に発信したりすることで、貴重な文化財を大切にし、未来へ残していこうとする態度をもつ。 (主体的に学習に取り組む態度)

3. 単元について

(1) 教材観

本校は奈良市の東部に位置している。学校のすぐ横には須川ダムがあるなど自然豊かな場所であり、校区内には、歴史的な建造物もある。中でも、円成寺は奈良市街と柳生の里のほぼ中間に立地する柳生街道随一の名刹となっている。秋の行楽シーズンになると、桜門前に広がる美しい庭園の木々が色づき、池の水面に映えて、美しい姿を見せる。

円成寺は、756年に聖武・孝謙両天皇の勅願により、唐の僧虚灌によって開基されたと伝えられている寺院である。境内には、鎌倉時代の建築物である春日堂・白山堂(国宝)をはじめ、室町時代再建の本堂(重要文化財)、平成に入ってから再建された朱色の多宝塔などが建っている。寺宝の数も多く、運慶の20歳代の傑作として知られる大日如来像(国宝)がある。平安中期の創建といわれ、国の名勝に指定されている境内の庭園は藤原時代に作られた。

この運慶の大日如来像が安置されている本堂は、経年劣化によって近年雨漏りがあり、対処するために屋根の葺き替え工事を行う修復が必要となった。また、国宝である春日堂・白山堂も屋根の葺き替えが必要であったため令和3年度に修復工事が行われた。そのための費用は1億5000万円程度となり、国宝・重要文化財の修復のために国と県から補助があったが、2000万円程度は円成寺が負担することとなった。この2000万円のうちの800万円は「クラウドファンディング」として令和4年の6月から8月の2ヶ月間実施された。694人の方の支援により、集まった金額は919万円となり、無事に目標は達成され、資金が集まった。この取り組みを教材とすることで、歴史的な文化財を守り抜こうと努力する人たちの思いを理解し、これからどのようにして次の世代に伝え繋いでいくかを考えて、文化財保護活動について主体的に取り組むことができるように、児童の行動変容を促していきたい。

(2) 児童観

本校は、山に囲まれており、自然豊かな学校で、全校児童は24人しかいない。今年の夏休みには、校長先生から全校児童に「地域の魅力発見隊」という課題が出された。その中には、円成寺の写真や田の風景や自然の風景などをタブレットパソコンで写真を撮って提出している児童がいた。

また、大柳生町特有の「廻り明神」という地元の氏神様を1年交代で自宅に預かるという400年前から続く集落の習わしを、地域の魅力と感じて提出している児童もいた。柳生に昔から残る地域遺産の良さを感じさせたい。さらに、この学習を通して、今まで当たり前のように自分たちのまわりにある歴史的な文化財について、興味を持って調べたり、地域の方たちから話を聞いたりすることによって、より自分たちの地域の魅力を再認識し、次の世代へ繋いでいこうという態度を養っていききたい。

(3) 指導観

第一次では、夏休みの校長先生からの課題である「地域の魅力発見隊」を振り返りながら、「興東小学校区にはどのような文化財があるだろう」と児童に問い、柳生にある貴重な文化財に目を向けさせる。「地域の魅力発見隊」で、児童が取り上げた「円成寺」について話を触れながら、行ったことがあるかどうかを聞き、そこには「いつ行ったか、どんなものがあったか」と聞くことで、色々な意見や反応が出るのが予想される。また、児童の中には、身近な地域にあるものなのに、まだ行った経験がないという発言が出ることも考えられる。円成寺のホームページや観光協会サイトにインターネットでアクセスし、児童が気づいたことや疑問に思ったことを出し合いたい。本校のめざす児童像には「自分・興東・奈良が大好きな子」とある。自分たちが住んでいる地域についての探究をはじめ、奈良市で行われている世界遺産学習を通して、柳生の良さや奈良県の良さに触れ合うことで、学び、成長できたと感じられるように高めていきたい。そして、「興東小学校の全校児童が柳生にある歴史的な文化財を知り、興東小学校区のことをもっと好きになるために、どんなことができるだろう」という学習問題を設定する。

第二次では、「柳生には、どのような歴史的な文化財があるのだろう」という問いから、この円成寺にある本堂と春日堂・白山堂が「経年劣化によって近年雨漏りがあり、修復することになったこと」を児童に伝える。そして、そのための費用が合計で1億5000万円となったことを紹介する。そして、これだけのお金を誰がどのように支払ったのかを予想させる。中には、お寺がお金を払ったという意見が出てくることも予想される。実際にお寺が支払うことになったのは2000万円程度という金額となり、その内の800万円は「クラウドファンディング」というシステムで呼びかけられたことを紹介する。歴史的な文化財は、誰かが守ってくれるのではなくて、自分たちで守り続けていかなければならないという思いを児童には感じさせたい。

第三次では、実際に円成寺に行き、お寺の魅力について住職の田畑祐弘さんに話を聞く活動を設定する。住職から話を聞くことで、円成寺境内の貴重な文化財について理解するだけでなく、クラウドファンディングを通して資金を集めた話を聞くことで、児童たちは、たくさんの人たちが円成寺の修復に関わっていることを心から実感するだろう。また実際に境内に入って、修復された本堂や春日堂、白山堂を見ることで、地域に残る文化財を受け継いでいこうという気持ちを高めてもらいたい。

第四次では、児童に円成寺の課題について紹介する。檀家が70軒ほどと一般的な寺院と比べても少ないために、文化財の維持管理の費用について、参拝者の拝観料に頼ることが大きい。その課題を受けて、「私たちが地域の歴史的な文化財の魅力を発信するために、どんなことができるだろう」と6学年児童に問い、新たな学習活動を展開する。円成寺について自分たちが学んだことや新たに発見したこと、円成寺の魅力について「多くの人に知ってもらいたい」という思いを大切にして、リーフレット作りに取り組む。できあがったリーフレットを円成寺に置いてもらい、一般の方にも読んでもらう活

動を通して、興東小学校区の貴重な文化財の価値を理解し、大切にしていきたい、未来へ残していきたいという児童の思いを醸成できるようにする。

(4) ESDとの関連

・本学習で働かせるESDの視点（見方・考え方）

【連携性】・・・地域の文化財は、市や専門機関だけが努力するのではなく、地域の人達の手によって守り、未来に伝え繋いでいくべき遺産として、関わっていこうと行動していくことが大切であること。

【協働的問題解決能力】・・・地域の文化財を守る活動に関わっていくことで、その文化財の価値を知り、その魅力を発信していく力を身につける。

【世代間の公正】・・・文化財を自分たちの世代だけでなく、未来へつないでいこうと考え行動する。

・本学習で育てたいESDの資質・能力

・批判的に考える力（クリティカル・シンキング）

自分の地域に関心をもって生活しているかを見つめ直す。

・協働的問題解決力

他者と共に、地域の自然や文化財を知るためにできることを考える。

・進んで参加する態度

地域の一員として、地域の持続的な自然環境・歴史的文化財を保全する取組に参加する。

・本学習で変容を促すESDの価値観

・世代間の公正

自然環境や歴史的文化財を、自分の世代だけでなく、未来に残していけるよう考え行動する。

・達成が期待されるSDGs

目標 11 文化財と共に歩むまちづくりを考える

4. 評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
円成寺の修復プログラムの達成は、地域の文化財を守ろうとする人々の思いが込められており、たくさんの人の協力によって成し遂げられたことを理解している。	円成寺の修復プログラムの達成のために、どんな人たちの思いや願いがあったのかを予想して、調べたことを表現している。	円成寺の修復プログラムの達成がゴールではなく、これから次世代に受け継いでいくために、どんな方法があるかを考えて、円成寺の魅力を色々な方法で発信している。

5. 単元の指導計画（全12時間）

次	主な学習活動	学習への支援（・）	評価（△） 備考（・）
1	<p>○小学校区内にある歴史的な文化財について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円成寺がある。 ・国宝の大日如来坐像がある。 ・秋の紅葉が美しい。 ・円成寺があるのは知っているけれど、どんなお寺か知らない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・円成寺のことが分かる資料を配り、視覚的に確認できるようにする。 ・校区内にある歴史的な文化財について知っていることや知らないことを挙げさせる。 ・自分が円成寺について調べてみたいことを考えさせる。 	<p>△ア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円成寺のことが分かる資料
2	<p>○円成寺の本堂や春日堂、白山堂が修復費用はどこから出るのか予想を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国宝があるから、国や県から修復費用が出るのではないか。 ・お寺の人も修復費用を払うのかな。 <p>○円成寺がクラウドファンディングを呼びかけたことを紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの人が協力してくれたんだな。 ・どんな思いで協力してくれたのかな。 ・協力を呼びかけたお寺の人の気持ちも知りたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本堂や春日堂、白山堂などを修復しなければならなくなった住職の気持ちを考えさせる。 ・修復費用がどのぐらいかかり、誰が負担しなければいけないのかを予想させる。 ・クラウドファンディングの仕組みについて説明をし、たくさんの人がどんな思いでこの取り組みに協力したかについて考えさせる。 ・円成寺のクラウドファンディングの出来事を通して、歴史的な文化財を守ろうとする人の気持ちに気づかせる。 	<p>△イ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円成寺がクラウドファンディングを呼びかけた新聞記事
3	<p>○円成寺に行って住職の話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お寺の人も文化財を守っていくために色々な取り組みをしているんだな。 ・文化財を守るために、たくさんの人たちが協力しているんだね。 <p>○グループに分かれて、境内を散策する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運慶の大日如来坐像は、平安時代からあるんだね。 ・昔からある建物を何回も修復しながら今でも残っているのはすごいね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・円成寺の住職である田畑祐弘さんから円成寺やクラウドファンディングのことについて話をしていただく。 ・グループで見学した円成寺の魅力について、自分なりの言葉で表現させる。 	<p>△ア</p> <p>△イ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円成寺の境内図 <p>・振り返り用のワークシート</p>
4	<p>○地域の歴史的な文化財の魅力を発信す</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・田畑さんから聞いたことや見学して 	<p>△ウ</p>

	<p>るために、私たちにどんなことができるかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが伝えたいことをまとめよう。 ・私たちの思いや円成寺の魅力をリーフレットにして、いろんな人に読んでもらおう。 	<p>自分が感じた円成寺の魅力をいくつか挙げさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成したリーフレットを、田畑さんにお寺に置いてもらえるように依頼文を考えさせる。 ・学習を始める前の自分と学習を通して学んだ後の自分の気持ちの変化について考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼文 <p>学習の振り返りシート</p>
--	---	--	--